

 <p>161 スウィングビン (モヘイム) by 竹内茂一郎</p> <p>円筒形のボディを斜めに切り落とし、木目の重をのせたシンプルなおゴミ箱。本体と蓋はわずかな切り込みだけで組み合せるが、軽やかに開閉する重にストレスを感じることはない。樹脂製の本体表面はシボ加工とつや消しレタン塗装仕上げ。2サイズ展開。M 8,580円 (モヘイム http://www.moheim.com)。</p>	 <p>160 テーパーバケツ (ぶんぶく)</p> <p>大正7年創業の板金加工メーカーによる1960年発売のロングセラーアイテム。もともと製造していた缶詰状態のバケツからハンドルを取り、ゴミ箱へと転用したことが始まりという。リーズナブルで錆びにも強い頑丈な作りで、家庭、学校、オフィスなどに幅広く普及している。大2,970円 (ぶんぶく ☎03-5819-2221)。</p>	 <p>159 ペーパーバスケット グレイシリーズ (サイトワード) by 藤城成貴</p> <p>半世紀以上にわたる成型台紙の木工製品を作る「サイトワード」は、軽重で耐久性に優れたロングセラー製品も多い。藤城成貴がその既存型を用いて既製のゴミ箱をデザイン。グレーでミニマルに塗装されながら、わずかに浮かび上がる柔らかな木目が温かな表情をもたらす。6,600円 (サイトワード ☎054-285-8182)。</p>
---	--	--

 <p>164 ルームシューズ (二宮五郎商店) by 熊野 亘</p> <p>1946年からレザー小物やバッグを作ってきた「二宮五郎商店」が「スミダコンテナラリー」のアロジエクトで熊野亘とともに開発した、高級質で経年変化を楽しむ室内用レザーシューズ。かかとをしっかりとサポートする形状で移動時にもストレスがない。スリッパも展開。16,500円 (二宮五郎商店 ☎03-3510-2038)。</p>	 <p>163 ツーピース (ミストリ) by ドリルデザイン</p> <p>ドリルデザインが老舗下駄メーカーの技術を生かして生み出した静電気防止のルームシューズ。屈曲する伸縮素材で2枚のヒノキをつないだソールによって、足裏にフィットする履き心地を実現する。またヒノキ材により夏は涼しく、冬は温かく、一年を通して愛用できる。10,780円 (水橋工業 ☎054-271-6787)。</p>	 <p>162 ルームシューズ (リール) by 宗片 晴果</p> <p>2018年にスタートしたレザーブランドによるミニマルなルームシューズ。環境負荷に配慮したイタリア製のバケツレザーを用い、都内のアトリエで縫製などの工程を行っている。履いていくうちにレザーがだんだんと柔らかくなり、足に馴染んでいく過程もいい。5色展開。9,900円 (リール info@reef-needle.com)。</p>
--	---	--

月刊『カーサ ブルータス』
"Life Design Magazine"
casabrutus.com

美しい暮らしをつくる
日本の日用品の名品200。

Casa

BRUTUS

7 200 JAPANESE PRODUCT DESIGNS

2021 vol.255
JULY
¥990



日本の美しい日用品。



包丁/ボウル/まな板/フライパン/鍋/保存容器/ざる/カトラリー/グラス/白い皿
ゴミ箱/ルームシューズ/延長コード/防災グッズ/傘/掃除道具/ハンガー/収納用品